



吉田小中学校は、
コミュニティ・スクール

第25号 発行者：吉田小中学校コミュニティ・スクール
(令和4年12月23日)

第2回コミュニティ・スクール運営協議会を開催しました

第2回学校運営協議会が令和4年11月18日に開催されました。森脇会長、植松校長、桑原校長の近況を交えた挨拶のあと、これまで学校が地域とともに行った「読み語りグループによる読み聞かせ」「太子講の方々による校舎修繕」「フラワー大作戦」等の活動紹介がありました。地域の方々に支えられながら、子どもたちが成長していることを改めて実感しました。

次に小学校部会、中学校部会に分かれそれぞれ「学校評価」についての中間報告が説明されました。

【小学校】では、木原教頭から学校評価中間アンケート結果の説明を行いました。特に、学力向上や心の教育の進捗状況について説明がなされました。その後、家庭内における親子のコミュニケーションについても話題となり、学校からの情報発信の在り方等についても意見交換を行うことができました。



中学校部会 ↑



小学校部会 ↑

【中学校】でも、藤家教頭から学校評価中間アンケート結果を基に、朝学習・自学ノートの取組状況や食事・睡眠に関する課題、地域と連携した活動状況などが報告されました。教員の働き方改革についての話題にもなり、吉田中の課題や部活動の外部委託について議論しました。

その後、「中学校の制服を変えるべきか否か～変えるメリット・デメリットと変えないメリット・デメリット～」というテーマで、3つのグループに分かれて3年ぶりに熟議を行いました。それぞれのグループで意見を出し合い、グループ発表したあと、最後に全体で意見交換を行いました。「LGBTQなど多様性への配慮ができる」「機能性が向上し、過ごしやすくなる」「学校に行きたい意欲が高まる」という意見の一方で、「費用面での負担が大きくなる」「お譲りができなくなる」「歴史と伝統が継承できない」などの意見も挙がりました。制服を変えることは、経済面や心理

面、校風・伝統等に大きな影響を与えるということを、熟議を通して学ぶことができました。

なお、今回の熟議は、制服を変えることを前提にしたものではなく、変えるとすればどのような課題があるかについて意見交換をしたところです。一つの検討課題として今後考えていきたいと思えます。



↑グループ発表



↑グループ討議

◆吉田中文化発表会 10月22日(土)◆

テーマ **Be The Best! ~51人の思いをのせて~**



書道パフォーマンスで幕開けした文化発表会は、各学年の総合的な学習の時間の発表、パラパラ動画の発表、そして、合唱コンクールなどがありました。最後は、3年生がNHK合唱コンクール曲「友～旅立ちの時～」を素晴らしい歌声で披露しました。展示は体育館と武道場で行い、各教科で取り組んだ学習の成果が展示され

ました。感染症対策を講じながらの開催となりましたが、たくさんの保護者の方にご来場いただきました。



★吉田小中合同体育大会 10月23日(日)★

3年ぶりに小中合同で体育大会を開催しました。赤組と青組に分かれ、小学生と中学生が一致団結して総合優勝を目指しました。各種目に児童生徒全員が一生懸命取り組む姿がとても印象的でした。小学生の

元気の良い集団演技や応援合戦、中学生全員によるダンスの披露など、見応えのある体育大会となりました。親子種目も大変盛り上がりました。当日は、快晴のもと、来賓、保護者、地域の方の声援を受けながら開催することができました。



🌸吉田フラワー大作戦 11月2日(水)🌸

今年も早朝より、生き生き吉田会のご協力でフラワー大作戦を行いました。

小学生が実行委員を務め、用意したパンジーの苗を小学生、中学生、会員の方々に一緒にプランターに植え替えました。学校でしばらく育てた後、日頃お世話になっている地区の事業所等に届ける予定です。



●子ども夢会議 11月6日(日)●

小中合同で日曜参観があり、たくさんの保護者の方々に来て頂きました。授業参観後は、小学校の体育館で3年ぶりに「子ども夢会議」が行われました。講師の中林正太さんに「可能性は無限大～無理って誰が決めたこと？」という演題でお話をいただきました。



吉田中学校の生徒会が決まりました！

本部役員	会長	早瀬 太陽	委員会	生活向上委員長	中村 仁将・山口 百葉
	副会長	中島 優菜		JRC委員長	木原 涼翔・山口 真依
	書記	森脇 眞子		食・健康委員長	中野 斗舜・山口 伊吹
	議長	山口 大翔		文化委員長	山下 悠貴・秋次さくら

旧生徒会役員皆さんお疲れ様でした。